

国際交流活動案 1 きなこを作ろう

(1) ねらい

- ・きなこ作りを通して違う国の大豆料理を知る。
- ・ゲストティーチャーやALTとの交流の図ることができる。

(2) 講師の先生 アメリカ人、中国人、韓国人。

(3) 展開

展開	活 動			備考
	児 童	H R T	ALT・GUEST	
導入 (15分)	1 3人のGT, ALTに挨拶をする。 2 3人のGT, ALTに自己紹介をしてもらう。 3 きなこと白玉団子の作り方を知る。	・本時の目的がきなこを作り3人の先生と交流することであることを知らせる。 ・きなこの作り方を説明する。	案内の児童に付き添われて入場し、いすに座る。 児童の挨拶の後自己紹介をする。 一緒に説明を聞く。	・迎えの児童 ・いす ・作り方プリント
展開 (65分)	4 きなこを作る。 ・大豆をミキサーで粉にする。 ・粉に砂糖と塩を混ぜる。 ・味見をして完成させる。 5 白玉団子を作る。 ・白玉粉に水を加え、練る。 ・湯の中に入れゆでる。 ・ゆであがったら水を切り皿に盛る。 6 交流会をする。 ・3つのグループに分かれそれぞれのGTにどんな大豆料理があるか質問をする。 ・自分たちの講師をグループに連れてくる。	・大豆を児童に渡す。 ・けがのないように声をかける。 ・耳たぶくらいのかたさになるように注意をする。 ・熱い湯に気をつけるように声をかける。 ・しっかりと水を切るように声をかける。 ・アメリカグループ、中国グループ、韓国グループに分かれて質問をすることを伝える。	児童と一緒に作業をしながら作り方を質問してもらう。 児童と一緒に作業をしながら作り方を質問してもらう。 児童の質問に答える。	・あらかじめ炒っておいた大豆。 ・白玉用の湯を沸かしておく。
まとめ (10分)	7 分かったことの発表 8 感想発表をする。 9 お礼とお別れの挨拶をする。	・グループごとに2, 3人の児童が分かったことを発表してもらう。	児童の発表を聞く。 児童の感想を聞く。	

評価の観点

- ・ALTやゲストティーチャーと積極的に関わりあい、楽しく活動できたか。
- ・自分の知りたいことを質問できたか。
- ・それぞれの国の大豆料理を知ることができたか。